



広報

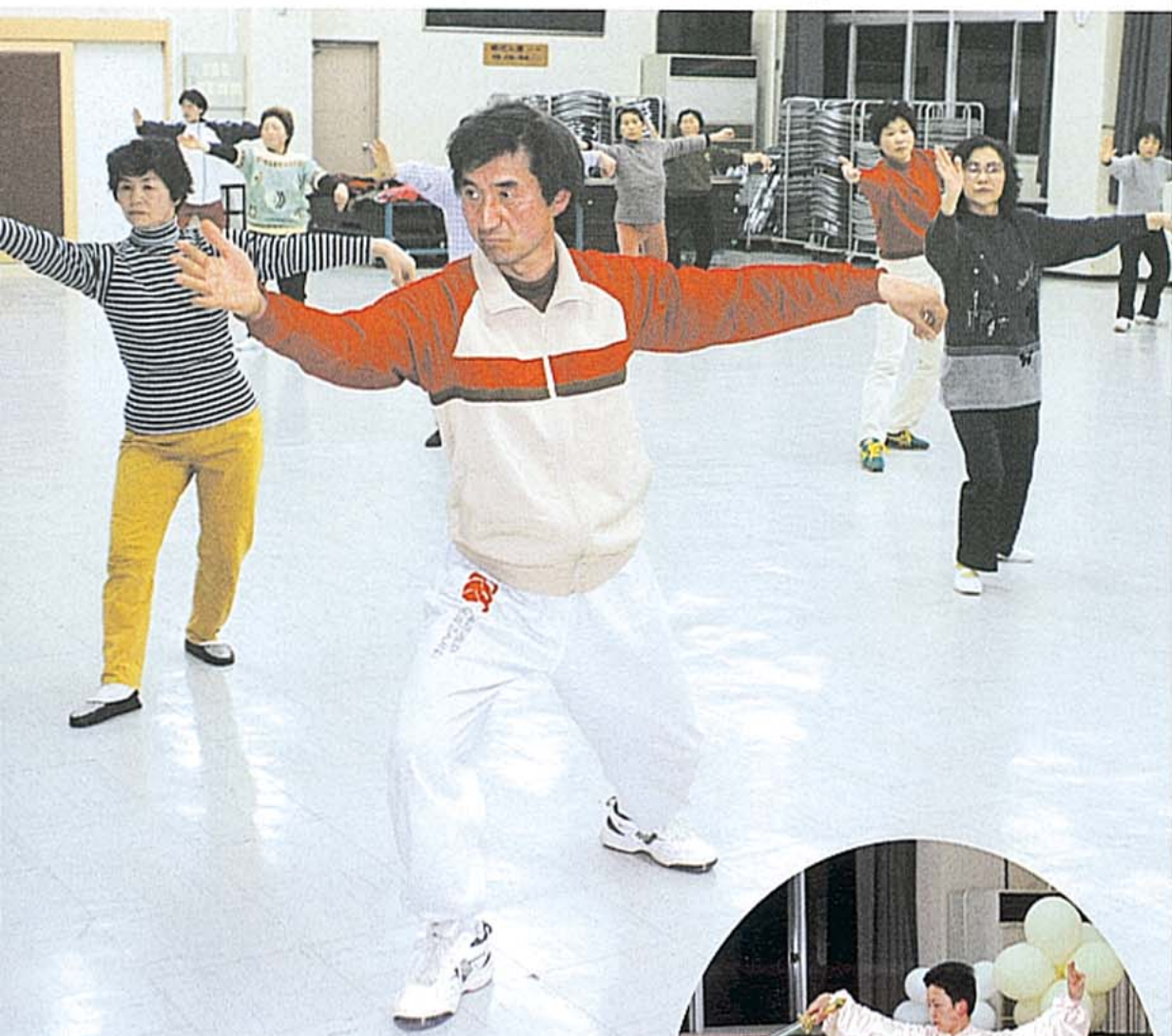
いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp/>

平成15年

4 APR
月

No. 474



なれつれと
活力あふれる
りわこりてー・ライフ
いいたて

ゆるやかにしっかりと チャレンジ太極拳

3月12日から5回にわたり「チャレンジ太極拳入門」が公民館で行われ、延べ110人の参加者が、武術太極拳公認B級指導員の後藤妙子先生を講師に、心の豊かさと健康な体作りのため、太極拳の基本動作について学びました。最終回の3月28日、基本動作を一通りマスターした参加者らは、ゆったりと流れるような太極拳のリズムで体を動かしていました。



▲後藤先生

平成15年度予算公表

一般会計予算は39億8,600万円

平成15年度の一般会計予算の歳入歳出予算額は、39億8,600万円です。

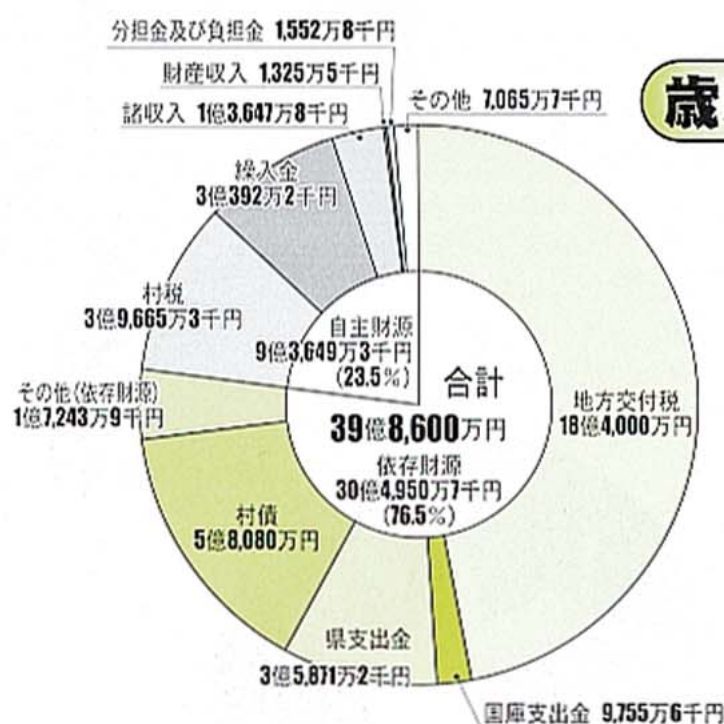
これは前年度に比べ、金額で3億8,400万円、率にして8.8%の減となりました。

減少の主な要因としては、飯樋小学校新築事業、特別養護老人ホーム増築事業、公営住宅建設事業等を前倒し、14年度事業として実施したためです。

しかし、これら事業の殆どは15年度への繰越事業になりますので、予算上は減少しますが実質的には増加ということになります。

当初予算で40億円を割るのは、平成3年度以来です。

なお、一般会計と6つの特別会計を合わせた総額は63億6,831万8千円で、前年と比較して5.4%の減となりました。



歳入

自主財源は23・5%

歳入の最も大きい部分を占める地方交付税は、全体の46・2%に当たる18億4,000万円(前年比12・4%の減)となっています。国庫支出金は、9、755万6千円(昨年比42・8%減)となっています。

これは、公共土木施設災害復旧事業の減少等が主な要因であり、全体に占める構成比は2・4%です。県支出金は、3億5,871万2千円(昨年比3・7%増)です。これは広域観光拠点整備事業の増が主な要因であり、全体に占める構成比は9%です。

繰入金金は3億3,922万2千円(14・4%の減)です。これは、財政調整基金繰入が減少したことが主な要因であり、構成比は7・6%です。村債は5億8,080万円(9・1%の増)です。これはスクールバス購入事業債、臨時財政対策債等が増加したことが主な要因です。

なお、村債については後年度負担を考慮し、地、過疎債など極力交付税算入率の高い起債の借り入れに努めています。構成比は14・6%です。村税は、3億9,665万3千円(3・1%の減)です。これは村民税及び固定資産税の減少が主な要因であり、構成比は10%です。

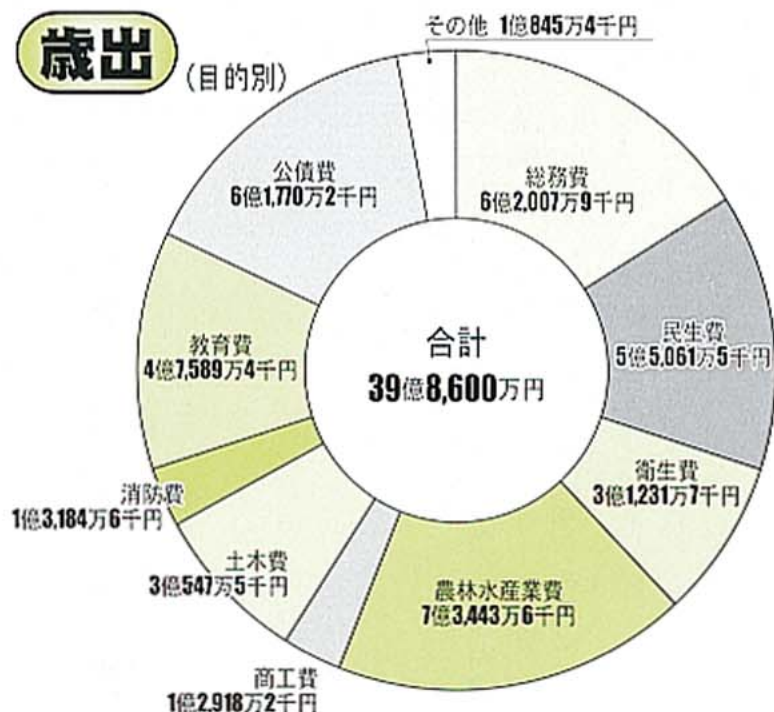
分担金及び負担金は、5億2,439万8千円(前年比19・6%の増)です。これは、デイサービス利用者負担金の増が主な要因です。



各種特別会計の予算

国保会計(事業勘定)	7億7,700万円
国保会計(診療施設勘定)	1億円
村診療所	1億1,180万円
簡易水道事業	1億1,380万円
老人保健	8億5,694万2千円
農業集落排水事業	7,860万円
介護保険	3億4,417万6千円

歳出



歳出で最も多いのは農 林水産業費、次いで順番に 総務費、民生費、教育費、 衛生費、土木費、消防費、 商工費となっています。	各予算の主要事業	農林水産業費 中山間地域等直接支払い制 度、野菜産地強化特別対策 事業、ほか	総務費 地域づくり事業、センター 地区第4工区拡張工事ほか	民生費 国保事業、介護、老人保険 等繰出、特養増築補助ほか	教育費 スクールバス購入、飯桶小 備品購入、地域スポーツク ラブ育成ほか	衛生費 合併浄化槽、資源回収交付 金、国保診療施設繰出ほか	土木費 村道整備、公営住宅ほか	消防費 広域市町村圏組合(消防)	商工費 中小企業振興、企業立地支 援、観光拠点整備ほか
--	-----------------	--	--	--	--	--	---------------------------	----------------------------	--